

平成 30 年度但馬ふるさとづくり大学 聴講生募集

但馬ふるさとづくり協会では、但馬の自然・歴史・文化・人物などの分野の学習を通じて但馬の再発見、地域に対する誇りや愛着心を持ってもらうことを目的に平成30年度も但馬ふるさとづくり大学を開講します。

但馬ふるさとづくり大学を受講したいけれども、仕事の都合等で受講生となって継続して参加することが難しい方にも学習の機会を提供するため、昨年に引き続き、但馬ふるさとづくり大学聴講生を募集します。

多様な講座の中から、ご都合の良い日、興味のある講座だけを選んで受講していただけますので、この機会に是非ご参加ください。

【主催】公益財団法人 但馬ふるさとづくり協会

【募集要項】

聴講対象者：但馬について学ぶ意欲のある方ならどなたでも聴講いただけます。

募集人数：各講座10名程度

申し込み多数の場合は受講いただけない場合があります（申込順）。

開催日程及び場所：裏面のとおり

※ 開講式及び閉講式にはご参加いただけません。

受講料：1講座 1,000円。受講料は当日受付でお支払いください。

※ ただし、8月19日の文教府夏期大学については、協会事務所での前売り券の販売となります。（2,000円）

※ 10月6日の但馬国分寺跡での現地学習及び講座は、同時の申し込みになります。（受講料は現地学習及び講座で2,000円）

※ 学生の減免制度はありません。

申込み：氏名、年齢、住所、電話番号を記載の上、受講される講座の開催日の前日までにFAX、メール、電話でお申し込みください。

※ ただし、9月9日の但馬検定は検定で定められた申込書、申込期間によります。

〔但馬ふるさとづくり大学について〕

但馬ふるさとづくり大学は、但馬の自然・歴史・文化・人物などの各分野の専門家を招き、但馬に関する学習を通じて地域に対する誇りや愛着心を醸成するとともに新しい但馬づくりを担う人材を育成するために平成8年に開講し、現在まで1,600名余の方に受講いただいています。

平成30年度は13講座を開講し、この内10講座以上受講した正規の受講生には名誉学長（兵庫県知事）及び学長（但馬ふるさとづくり協会理事長）連名の修了証を贈ります。

【第12回但馬検定】



【平成29年度現地学習 出石永楽館】

【申し込み・問合せ先】

公益財団法人 但馬ふるさとづくり協会
668-0033 兵庫県豊岡市中央町2番4号
豊岡市役所4階

TEL 0796-24-2247 FAX 0796-24-1613

<http://www.tajima.or.jp/furusato>

E-mail: tjm-furusato@tajima.or.jp

【開催日程及び講座内容】 講座開始時間：第1講座 13:00～14:30、第2講座 14:45～16:15

日程・会場	内容
5/12(土) 但馬長寿の郷	<p>①湯村温泉 半径 400mのまち創り 朝野 泰昌 氏 (湯村温泉観光協会 会長) 湯村の生活に欠かせない豊富な温泉を、まち創りに有効活用する取り組みをお話ししていただきます。</p> 
6/2(土) 但馬長寿の郷	<p>②～御崎の平家伝承～余部鉄橋の歴史から地域の活力へ 石松 崇 氏 (香美町教育委員会主幹) 御崎の平家伝承と余部鉄橋の歴史から地域の活力へつなげる要素をお話ししていただきます。</p> 
7/14(土) じばさん TAJIMA	<p>③たくあん和尚について/小原 游堂 氏 (宗鏡寺「沢庵寺」住職) 沢庵が考えたといわれる「沢庵漬け」。徳川家光が気に入るなど、江戸に広めたといわれる説をお話ししていただきます。</p> <p>④但馬での「ある漫画家の暮らし」/ひうら さとる 氏 (漫画家) ドラマ化もされた人気漫画『ホテルノヒカリ』の作者。都会から城崎へ移り住み漫画を描き続けられています。漫画の表現方法についてワークショップ形式で学びます。</p> 
8/4(土) 但馬長寿の郷	<p>⑤海の付加価値からの創造～魚醤の商品化へ向けて～ 村瀬 晴好 氏 (但馬漁業協同組合 代表理事組合長) 私たちの生活を支える海の恵みを商品化へと創造する、これからの漁業についてお話ししていただきます。</p> <p>⑥ふるさとの文化を守る・活かす/森 隆男氏 (元関西大学文学部教授) 先人の築いた貴重な財産である但馬の民俗芸能を後世に伝えるため、他地域での取り組みなどを交えて、お話ししていただきます。</p> 
8/19(日) 豊岡市民会館	<p>⑦<第51回但馬文教府夏期大学－特別講座－> 「但馬から世界へ、未来を担う人づくり (仮題)」/アグネス・チャン 氏 「コウノトリ翔る郷～あしたのふるさと但馬の創生～ (仮題)」/柳生 博 氏</p>
9/1(土) 但馬長寿の郷	<p>⑧但馬の良さを再認識～食を通じて地域の活性化へ～ 福丸 泰正 氏 (道の駅「但馬のまほろば」支配人兼駅長) 約10年前に京都から移住され、外からの目で但馬の良さを実感。地域の活性化に向け、日々何か面白いことを考案する福丸さんの夢をお話ししていただきます。</p> <p>⑨「道」ストーリーをレジェンドに～映像「鉱石の道・銀の馬車道」の制作から観えたこと～/藤原 次郎 氏 (映像作家) シンプルながらインパクトを与える藤原さんの作品。わずか3年で完成した銀の馬車道は、当時の技術でどのように造ったのか、謎解き要素もお話ししていただきます。</p> 
9/9(日) 但馬長寿の郷	<p>⑩第13回但馬検定試験 みなさんもチャレンジして但馬通になりましょう。</p>
10/6(土) 日高地区 コミュニティセンター	<p>⑪<現地学習> 古代但馬の都～国府・国分寺を巡る～ 会場：但馬国分寺館・但馬国分寺跡ほか 古代但馬の役所のあった『国分寺跡』『祢布ヶ森古墳』を巡り、古代に思いを馳せます。</p> <p>⑫遺跡からみた奈良・平安時代の但馬仲田 周平 氏 (豊岡市歴史博物館 学芸員) 発掘調査を行い、遺跡からたどる当時の生活の様子をお話ししていただきます。</p> 
11/10(土) じばさん TAJIMA	<p><受講生自主研究発表会> ⑬杞柳細工体験を通じて～伝統工芸の魅力を伝承～ 寺内 卓己 氏 (伝統工芸士) 約1200年以上も歴史がある豊岡杞柳細工。魅力ある伝統工芸を残していこうとする寺内さんの思いをお話しいただき『かご編み体験』をしていただきます。</p> 